

平成 29 年度 地域の報道機関からの意見

報道機関	個票No.	項目	意見の内容	備考
A社	I-17	堆朱のまち村上推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 堆朱職人に女性が増えているので、伝統を残して行きつつ、何か変化がおきると思う。今後、楽しみだと感じている。 	
	IV-3	通所型サービスの地域運営モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> 最近、小規模多機能自治が必要と盛んに言われている。しかしながら自治会に任せきりでは困難だ。小規模多機能自治を進めて行くのであれば、ある程度まで市が導いていくような仕組みが必要である。その集落だけで行うのは進めて行くための人材などもないので難しい。もっと市の関与が必要と考える。 	
	提案	自治体PRについて	<ul style="list-style-type: none"> 村上市は、マスコミに対するPRが上手ではない。どんなことでもよいので、まずは情報提供してもらいたい。その点、他市はほんの小さなイベントでも情報提供して来る。マスコミをうまく利用することでPR効果は何倍にもなる。 	
	提案	子育て政策について	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援に対して村上市に思うことは、子育て世代に対しどのように取り組んでいるのかがみえず政策がわかりにくいと思う。子育て支援などについて政策や施策がアピールされていない。子供が少ないからこそサービスは手厚くするべきだ、サービスがあっても知られていないのはPR不足である。 	

報道機関	個票No.	項目	意見の内容	備考
B社	I-9	地元食材の全国出前事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> 鶴岡市では、首都圏の有名なレストランなどに農産物を直接送り、無料で使ってもらっている。村上市でも同様の事業を行っているがその事業の成果がみえない。 	
	提案	総合戦略事業について	<ul style="list-style-type: none"> 政策が内需のためなのか外需のためなのかあいまいなものがある。ターゲットがはっきりすればP D C Aサイクルも機能すると思う。 	
	提案	就職支援について	<ul style="list-style-type: none"> Uターンや地元に残って就職したい人に対しての情報がわかりにくい。もっと、情報を発信すべき。 	
C社	I-17	堆朱のまち村上推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ホテル、旅館等で堆朱の食器を使ってもらうことで知名度を上げることができると思う。輪島市のように飲食店に購入補助をすることや、汎用品のようなものを製作するなど検討してみてもどうか。 後継者育成も必要だが魅力ある販路の開拓が必要である。 	
	提案	市で行う健康診断について	<ul style="list-style-type: none"> 市で行う健康診断が複数回に分かれていて不便である。特にお年寄りには不便と感じる。 	
	提案	市の魅力について	<ul style="list-style-type: none"> 若い人が戻ってくるような魅力あるものがない。 	
	提案	幼児、児童教育について	<ul style="list-style-type: none"> 保育園から小学校までは市で教育してもらいたい。親からすれば、市でしっかり教育してもらっているという安心感が生まれる。 	